

2021年12月23日

ルネサス エレクトロニクス株式会社で「ESG 経営支援ローン」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち}半沢 淳一、以下「当行」）は、お客さまの ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みを支援・サポートする ESG 評価型融資商品である「ESG 経営支援ローン（以下、「本商品」）」の取り扱いを行っております。

本商品の ESG 評価は、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループの一員である三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社（以下、「MURC」）をサービス提供者、サステナブルファイナンスの認証実績のある株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）をサポート企業としております。MURC が ESG に関する独自のチェック項目に基づき、お客様の ESG に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な評価を実施し、課題等もお客様にフィードバックします。本商品は、評価結果が一定以上の企業を対象とした評価型の融資商品となります。

本日、ルネサス エレクトロニクス株式会社（代表取締役社長兼 CEO ^{しばた ひでとし}柴田 英利、以下「当社」）は、Dialog Semiconductor Plc（本社：英国レディング、以下「Dialog 社」）の事業買収（以下「本事業買収」）資金のリファイナンスを組成するため、本商品によるシンジケートローン（以下「本ローン」）を締結しました。また、MUFG ESG 評価において、「業界をリード」と最高評価である S ランクを取得しました。

本事業買収は、ソリューション提供力を進化させるという当社の継続的で揺るぎないコミットメントを示すものです。本事業買収により、当社はマイコンや SoC を中心とした自社製品と補完関係のある低電力やコネクティビティ技術を強みとする Dialog 社のアナログ半導体の技術資産を獲得して製品ポートフォリオを拡充し、IoT、産業、自動車分野の高成長市場向けに、さらに強力で網羅的なソリューションが提供可能となります。

本ローンでは、当社の環境・社会課題解決に向けた取り組みを評価すると共に、資金使途（本事業買収）を通じて当社が目指す方向性についても、ファイナンスにて支援します。

【高く評価を受けた当社の ESG に関する取り組み】

サステナビリティに関連する取り組みについてトップマネジメントが自ら関与し、ESG 経営を推進するための体制を構築している。

環境側面（E）：

- ✓ ISO14001 に準拠した環境マネジメントシステムの下で、2050 年カーボンニュートラルの実現に向けて気候変動に対する様々な取組の PDCA サイクルが運用されている点
- ✓ 取引先とはグリーン調達ガイドラインに従った環境に配慮した取組を実施し、顧客に対してもルネサスグリーンデバイスとして独自の環境基準を設定し積極的に環境負荷低減に取り組んでいる点

社会側面 (S) :

- ✓ 人権尊重やダイバーシティ、労働安全衛生、品質・製品安全など、様々な分野で方針を掲げ、社内ではワークライフバランスの推進や ISO45001 の下での労働安全衛生の推進に取り組んでいる点
- ✓ 社外に対しても、人権デュー・ディリジェンスの実施や製品の安全性に関して顧客に対してマネジメントを実施している点

ガバナンス側面 (G) :

- ✓ コーポレートガバナンス方針やコーポレートガバナンスガイドラインを制定し、トップマネジメントの下での全社的なリスク管理の実施や、行動規範やガイドラインに基づくコンプライアンス遵守を徹底して実施している点

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上